

避難行動タイムライン

市からの避難情報（ホームページ、防災情報メール、防災行政無線等）も確認しながら、各家庭の避難行動計画を立てましょう！

「避難」とは「難」を「避」けること。
安全な場所にいる方は、避難所に行く必要はありません。
避難先は避難所・避難場所とは限りません。
これまでの常識にとらわれず、「分散避難」にご協力ください

【市からの避難情報、警戒レベル】※台風の状況により早めの発令もあります。

情報収集、確認方法については→P.6～7

早期注意情報	大雨注意報・洪水注意報	避難準備 高齢者等避難開始	避難勧告 避難指示（緊急）	災害発生
気象情報 <ul style="list-style-type: none"> ・台風接近の予報 ・気象庁の呼びかけ・事前対策を報道 	気象情報 <ul style="list-style-type: none"> ・交通機関の計画運休を報道 ・「大雨注意報」が発表 	<ul style="list-style-type: none"> ・氾濫警戒情報 ・大雨警報（土砂災害） 	<ul style="list-style-type: none"> ・氾濫危険情報 ・土砂災害警戒情報 	<ul style="list-style-type: none"> ・氾濫発生情報 ・大雨特別警報（土砂災害）

雨が強くなる前に避難（前日～2、3日前）

避難行動を開始（前日～当日）

身の安全を確保

2人以上の家族の場合

- ・家族と避難方法を確認
- ・備蓄品の確認
- ・会社、保育園等の対応を確認




- ・持出品の最終確認（子どものおもちゃなど）
- ・大事なものを2階へ上げる
- ・避難の前に、ブレーカーやガスの元栓を閉める
- ・携帯や携帯用充電器を充電しておく
- ・物干し竿をしまう




一人暮らしの高齢者の場合

- ・常備薬を確認
- ・家族や地域の支援者等と避難手段やタイミングを確認



- ・動きやすい服装を準備
- ・感染症対策を踏まえた持出品を準備
- ・必要に応じて移動手段を検討（公共交通機関を早めに利用）



ペットを飼っている場合

- ・ペットの預け先を確認
- ・ケージの準備
- ・ペット用備蓄品の確認
- ・親戚の家へ連絡※ホテルの予約なども検討




- ・ペットをペットホテルや親戚の家に預ける
- ・親戚の家やホテルなどの避難先に移動する
- ・テレビやインターネットで避難情報を確認



車両避難

車両避難専用の駐車場など、安全な場所で車中泊での避難

※避難中に道路冠水や崩落で亡くなるケースが増えています。車での避難も早めに実施！



縁故避難

安全な場所に住む親戚の家や知人宅へ避難。ホテルへの避難もご検討ください。



在宅避難

川の水位や気象情報はこまめにチェック。もし危険性が高まった場合は、上階へ避難（垂直に避難）



命を守ることを最優先に避難所運営をしています。

避難所では避難者同士の配慮や思いやりが大切です。

どこにも避難先がないとき

避難所へ避難

時間の要する方は早めに避難



※避難所への移動はできるだけ公共交通機関を利用
ペットはケージに入れて避難

